

平成 27 年 4 月 17 日

各 位

株式会社 三井住友銀行

片山工業株式会社に「S M B C なでしこ融資」を実施

株式会社三井住友銀行(頭取:國部 毅)は、片山工業株式会社(代表取締役社長:片山 昌之)に対し、「S M B C なでしこ融資」を実施致しました。

「S M B C なでしこ融資」は、融資実行時にお客さまの女性活躍推進の取組状況を独自の基準で“見える化”( )し、現状の取組状況の分析や今後の課題、その課題への取組事例などをご提供させて頂く融資商品です。

今回対象となりました、片山工業株式会社に対する診断結果は、「今後、女性活躍が期待できるグロース企業」となりました。

特に、片山工業株式会社では、以下のような取組みを展開しておられます。

「女性社員と社長との懇談会」を年 1 回開催し、社長自らキャリアアップや働き続けていくための職場環境等に関する女性社員の声を聞き、強いリーダーシップの下で職場環境の整備を推進。2013 年 7 月には女性社員の要望を受け、事業所内に託児所を設置  
中堅社員研修や次世代リーダー育成研修に積極的に女性社員を参加させるなど、女性社員のキャリアアップを推進  
業務内容の標準化・マニュアル化を行い、業務効率化を図ることで、残業時間の削減を推進するとともに、毎月、各部門長が集まる生産性向上委員会を開催し、業務効率化の好事例を部門間で共有

さらに同社では、今後のさらなる女性活躍推進に向け、経営トップが「女性を積極的に活用できる会社が永続的に発展すると考え、女性を積極的に採用すると共に結婚・出産後も女性が安心して働くことができる環境作りに取り組む」と宣言し、具体的な取組みの進化に向けた目標として、下記をコミットされております。

- ・女性の積極的な採用を行い、2020 年には女性社員を 100 名にする
- ・女性に責任ある仕事をどんどん任せて管理職に積極的に登用し、2015 年度末までに女性の管理職比率を 10%に引き上げ
- ・残業削減の継続的な取組みを行い、2015 年度末までに残業時間を前年比 30%削減

三井住友銀行では、「S M B C なでしこ融資」により、お客さまの女性活躍推進に向けた取組みを、金融を通じて応援してまいります。

( )“見える化”については、基準の客観性および信頼性を確保するため、平成 24 年度より経済産業省と東京証券取引所が共同で実施している「なでしこ銘柄」の選定業務を受託する等、豊富な知見を有する株式会社日本総合研究所(代表取締役社長:藤井 順輔)に業務を委託しております。



女性をプロジェクトリーダーとした新規事業  
(ウォーキングバイシクル)



事業所内託児所  
(おもいやり保育園)

**Katayama**

片山工業株式会社

当社ロゴ

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。